

(仮称) いのち支えるいちかわ自殺対策計画 (第2次) (素案) についての
パブリックコメント実施結果

市川市 保健部 健康支援課 自殺対策担当

○実施期間

平成30年12月17日(月)～平成31年1月16日(水) 31日間

○ご意見を提出していただいた方の人数及び件数

①インターネット	0人	0件
②ファクシミリ	0人	0件
③健康支援課へ提出(持参)	0人	0件
④市政情報コーナー(中央図書館)	1人	1件
⑤郵送	1人	1件

○ご意見への対応

①ご意見を踏まえ、修正するもの	0件
②今後の計画策定の参考とするもの	0件
③ご意見の趣旨や内容について、考え方を既に案へ盛り込み済みであるもの	1件
④その他(本計画そのものに対するご意見でないもの等)	1件

○ご意見の概要と市の考え方

No.	ご意見の概要	市の考え方	ご意見への対応
1	相談窓口の周知を図ってほしい。窓口の存在を知らない人が多い。目立つ場所に相談場所の掲示をしてほしい。	次期計画の策定にあわせて、引つづき普及啓発・情報提供に努めます。ご意見は次期計画(素案)に盛り込まれているものと考えます。(P55～57)	③
2	「死にたい」という仲間の声を何百時間も聞いてきた。(自身も精神障がい当事者のため) 愛のなさ、孤独は自殺リスクが高い。生活保護受給者差別、バブル崩壊前の金持ち生活からの没落、過労等の自殺問題。孤独は金欠を招き、金銭問題で苦しむ。自由になるお金、話を聞いてくれる仲間、世間の温かい目があれば自殺は半減するだろう。	実体験に基づく貴重なご意見ありがとうございました。頂いたご意見は、自殺対策担当及び関係者間で共有させていただきます。	④